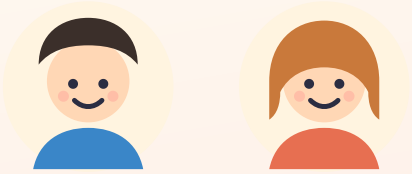
Season 1 | No.9



ことばと文字

ひらがな・カタカナ・漢字をたどる旅



全30ページ | 無料教材

一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の使い方

1 **見て・ふれて・感じる**
写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2 **「なぜ？」を考える**
行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3 **「やってみよう」で体験する**
答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken（ケン）
日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma（エマ）
カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

文字のはじまり 3〜6
文字の歴史 7〜8
ことばの心 9〜12
文字を使う暮らし 13〜15
確かめよう 16〜19
くらべる・疑問 20〜22
おさらい 23〜25
つたえる 26〜28
まとめ 29〜30

Lesson 1

日本語の特徴

日本語には、どんな特徴があるのか考えてみましょう。

日本語は、**ひらがな・カタカナ・漢字**という3種類の文字を組み合わせて書く、世界でもめずらしいことばです。
音の数が少なく、はっきりした発音であることも特徴の1つといわれています。



ポイント

- 1つの文の中に、3つの文字が混ざって出てくることも多いです。
- 話しことばと書きことばで、使う表現が少しちがうこともあります。

やってみよう

1. 今日書いた文を1つ見て、ひらがな・カタカナ・漢字を探してみよう。

ワンポイント 外国の人が日本語を学ぶとき、文字の多さにおどろくことがあります。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 2

ひらがな

ひらがなの成り立ちと役わりを知りましょう。

ひらがな

hiragana

丸みのある、日本語の音を表す文字

平安時代

へいあんじだい／Heian period

ひらがなが広まった時代（8〜12世紀ごろ）

ひらがなの特徴

全部で46文字　丸みのある形　日本語の音を表す　助詞にも使う

「て・に・を・は」のような助詞は、ひらがなで書くことが多いです。

ポイント

- ひらがなは、日本で生まれた文字で、いちばん先に習うことが多いです。
- 1つの文字が1つの音を表すので、読み方に迷いにくいです。

やってみよう

1. 「あ」から「ん」まで、声に出して読んでみよう。

書いて覚えよう

Lesson 3-4

カタカナ・漢字

カタカナと漢字、それぞれの特徴を知りましょう。

カタカナ

katakana

直線的な形の、日本語の音を表す文字

漢字

かんじ／kanji

中国から伝わった、音と意味を表す文字

使われる場面

外来語（パン・バス）　会社の名前　動物の鳴き声　形や意味を表す言葉

カタカナは主に外来語に、漢字は意味のまとまりを表すことばに使われます。

ポイント

- カタカナは直線的な形が特徴で、外来語や強調したい語に使われます。
- 漢字は1文字で音と意味の両方を表すことができます。

やってみよう

1. 身のまわりにあるカタカナのことばを1つ、漢字のことばを1つ書こう。

書いて覚えよう

Lesson
5-6

文字を使い分ける理由・ひらがなの成り立ち

文字の使い分けと、ひらがなが生まれたきっかけを学びます。

3つの文字を組み合わせることで、意味のまとまりがひと目で分かりやすくなるといわれています。
ひらがなは、漢字の形をくずして書きやすくしたことから生まれました。もとになった漢字を「字母」とよびます。



ひらがな	もとになった漢字
あ	安
い	以
う	宇

ポイント

- 漢字だけでは読みにくい文を、ひらがなが助けています。
- 平安時代には、ひらがなが日記や物語によく使われたといわれています。

やってみよう

1. 「あ」と「安」を見くらべて、形がにているところを探してみよう。

　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 7

漢字の成り立ち

漢字ができた仕組みを知りましょう。

漢字のなりたち

- ものの形から（山・木）
- しるしから（上・下）
- 意味を組み合わせて（休＝人＋木）
- 音と意味を組み合わせて

多くの漢字は、この4つの考え方のどれかで生まれたといわれています。

ポイント

- 「休」は人が木のそばで休む様子から生まれたといわれています。
- 形から意味を考えると、漢字が覚えやすくなることがあります。

やってみよう

1. 「明」という漢字は何と何を組み合わせているか考えてみよう。

　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ワンポイント　「明」は「日」と「月」を組み合わせた漢字といわれています。

書いて覚えよう

Lesson
8-9

音読みと訓読み・縦書きと横書き

漢字の読み方と、書く向きのちがいを学びます。

音読み

おんよみ／on-reading

中国から伝わった発音をもとにした読み方

訓読み

くんよみ／kun-reading

もとからあった日本語の意味をあてた読み方

縦書きと横書き

小説・手紙 → 縦書き　**教科書 → 横書きも多い**　**コンピューターの画面 → 横書き**

日本語は、縦書きと横書きの両方が自然に使われることばです。

ポイント

- 1つの漢字が中国から来た発音と、日本語の意味の両方をもっていることが多いです。

やってみよう

1. 「木」の音読みと訓読みを調べてみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 10

敬語の文化

相手への敬意を表すことばづかいを学びます。

敬語

けいご／honorific speech

相手を立てて使うていねいなことばづかい

です・ます

desu-masu

日常でよく使うていねいな言い方



Emma

先生と友だちで話し方がちがうのはどうして？



Ken

目上の人には敬語を使って、気持ちを表すんだよ。

ポイント

- 敬語には、相手を高めたり、自分をへりくだらせたりする言い方があります。
- 場面や相手によって、ことばづかいを変える文化があります。

やってみよう

1. 「ありがとう」を、より丁寧な言い方に直してみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 11

方言

地域によることばのちがいを学びます。

方言の例

おおきに（関西）　なまら（北海道）　だっぺ（東北・関東の一部）

がんばりまっしょい（九州の一部）

同じ意味のことばでも、地域によって言い方が大きくちがいます。

ポイント

- 方言は、地域の歴史や暮らしとともに育まれてきたことばです。
- どの方言が正しいということはなく、それぞれに価値があります。

やってみよう

1. 自分の地域や家族が使う方言を1つ書こう。

書いて覚えよう

Lesson
12-13

擬音語・擬態語・季節のことば

音や様子、季節を表すことばの豊かさを学びます。

擬音語

ぎおんご／onomatopoeia

実際の音をまねたことば（ワンワン等）

季語

きご／seasonal word

俳句などで季節を表すために使うことば

様子や季節を表すことば

- きらきら（擬態語）
- どきどき（擬態語）
- 花見（春の季語）
- 初雪（冬の季語）

日本語には、音や様子、季節の細かな変化を表すことばが豊富にあります。

ポイント

- 日本語は、擬音語・擬態語の種類が多いことばといわれています。
- 季節のことばは、俳句や手紙のあいさつにもよく使われます。

やってみよう

1. よく使う擬音語・擬態語や、今の季節を表すことばを1つ書いてみよう。

_____

書いて覚えよう

Lesson
14-15

あいさつのことば・名前の文化

あいさつと名前にこめられた意味を学びます。

いただきます

itadakimasu

食事の前に、命や作った人へ感謝することば

おかげさまで

okagesamade

支えてくれた人への感謝を表すことば

名前にまつわること

名づけに願いをこめる　漢字の意味を選ぶ　家系で受け継ぐ名前

名前1つにも、家族の思いや願いが表れています。

ポイント

- あいさつのことばには、相手や自然への感謝の気持ちがこめられています。
- 漢字の意味や音の響きを考えて名づけをすることが多いです。

やってみよう

1. よく使うあいさつを1つ選び意味を考え、自分の名前の意味も家族に聞いてみよう。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 16

はんこの文化

はんこがどのように使われてきたかを学びます。

はんこ

hanko／personal seal

名前をほった印を押して、本人を示す道具

印鑑

いんかん／inkan

はんこや、押した跡のこと

ポイント

- はんこは、サインの代わりとして書類などに使われてきました。
- 最近は、デジタル化により使う場面が少しずつ変わってきています。

やってみよう

1. 家にあるはんこを見せてもらい、形や大きさを観察してみよう。

_____

書いて覚えよう

Lesson 17-18

手紙の文化・書道とことば

手紙の作法と、文字を美しく書く文化を学びます。

手紙には、季節のあいさつや相手を気づかうことばを入れる習わしがあります。**書道**は、筆と墨を使って文字を美しく書く芸術です。線の太さや流れにも表現がこめられます。



手紙の組み立て

季節のあいさつ　相手を気づかう言葉　本文　結びのあいさつ

ポイント

- 年賀状や暑中見舞いのように、季節ごとの手紙の習わしもあります。
- 同じ文字でも、書く人によって表情がちがって見えます。

やってみよう

1. 家族や友だちに短い手紙を書くか、好きなことばを筆や鉛筆で書いてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 19

日本語を大切にする

ことばを大切にする気持ちについて考えます。

ポイント

- ことばは、使う人の気持ちや考えを伝える大切な道具です。
- 新しいことばが生まれる一方で、昔からのことばも大切に受け継がれています。

やってみよう

1. これから大切にしたいと思うことばを1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ワンポイント ことばづかいに気を配ることは、相手を思いやる気持ちにもつながります。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 20

写真や実物を見てみよう

見て、ふれて、文字の文化をもっと身近に感じましょう。

見てみよう

書道の作品　古い手紙やはがき　新聞の縦書き・横書き　はんこ　図鑑・資料館の展示

実物を見ると、文字の形や大きさをより深く感じられます。

ポイント

- 古い文書は、今とちがう書き方がされていることもあります。

やってみよう

1. 家にある古い手紙やはがきを1つさがしてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 21

体験してみよう

実際に文字を書いて、体で文化を感じましょう。

やってみよう

書道　手紙を書く　自分の名前を漢字で調べる　方言を家族に聞く

どれも、家や学校で安全に体験できます。

ポイント

- 筆や墨を使うときは、汚れてもよい服や場所で行いましょう。

やってみよう

1. この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
2. 体験して気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

Lesson 22

由来と意味をおさらい

学んだことばの由来や意味を確かめましょう。

ことば	由来・意味
ひらがな	漢字をくずして生まれた文字
音読み	中国から伝わった発音をもとにした読み方
敬語	相手を立てて使うていねいなことばづかい

ポイント

- 由来を知ると、ふだん何気なく使っていることばに親しみがわきます。

やってみよう

1. この中から1つえらび、家族に説明してみよう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 23

地域によるちがい

ことばには、地域によるちがいもあります。

共通すること

日本各地に見られること

3つの文字を使う
ひらがな・カタカナ・漢字

敬語の考え方
相手を立てることば

ちがうこと

地域によって形がちがうもの

方言
地域ごとの言い方

アクセント
ことばの高低のちがい

ポイント

- 「日本語は必ず〜」と決めつけず、地域によるちがいを大切にしましょう。

やってみよう

1. あなたの地域ならではの言い方を1つ書こう。

書いて覚えよう

Lesson 24

昔と今をくらべよう

文字の使われ方は、時代とともに変わってきました。

昔

以前の文字の使い方

手書きが中心
手紙や日記も手書き

縦書きが多い
本や新聞は縦書き中心

今

今の文字の使い方

キーボード入力
パソコンやスマホで文字を打つ

横書きも多い
画面では横書きが中心

ポイント

- 道具は変わっても、ていねいにことばを伝える気持ちは受け継がれています。

やってみよう

1. 家族に、昔と今で文字の使い方が変わったと感じることを聞いてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 25

よくある疑問

文字とことばについて、よくある疑問を確認しましょう。

よくある疑問

Q. 漢字はぜんぶ覚えないといけませんか？
A. 常用漢字だけでも数が多く、大人になっても少しずつ覚えていくものです。
Q. 方言はまちがった日本語ですか？
A. そうではありません。方言も、地域で大切に受け継がれてきたことばです。

ポイント

- わからないことは、そのままにせず、辞典や詳しい人に聞いてみましょう。

やってみよう

1. 文字やことばについて疑問に思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

Lesson 26

マナーと注意点

ことばを使うときに気をつけたいことがあります。

ポイント

- 手紙やメールでは、相手やあいさつに合った言い方を選びましょう。
- 方言や敬語のちがいをからかったりしないようにしましょう。
- 人前で発表するときは、丁寧な言い方を心がけましょう。

ワンポイント ことばづかいに迷ったときは、まわりの大人に相談すると安心です。

やってみよう

1. ことばを使うときに気をつけたいことを1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 27

用語をおさらい

この教材に出てきたことばを確認しよう。

文字の種類

- ☐ **ひらがな**
  丸みのある、日本語の音を表す文字
- ☐ **カタカナ**
  直線的な、外来語などに使う文字
- ☐ **漢字**
  音と意味を表す文字

ことばの文化

- ☐ **音読み・訓読み**
  漢字の2つの読み方
- ☐ **敬語**
  相手を立てて使うていねいなことばづかい
- ☐ **方言**
  地域ごとのことばのちがい

ワンポイント 覚えたことばに✓をつけよう。ことばを知ると、日本語がもっと身近に感じられます。

書いて覚えよう

Lesson 28

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

ひらがな	●	● ア. 地域ごとのことばのちがい
カタカナ	●	● イ. 漢字をくずして生まれた文字
音読み	●	● ウ. 外来語などに使う文字
敬語	●	● エ. 中国から伝わった発音の読み方
方言	●	● オ. 相手を立てて使うことばづかい

2. 正しいほうに○をつけよう

1. 日本語は3種類の文字を組み合わせて書く → （ 正しい ／ まちがい ）
2. 方言はまちがった日本語である → （ 正しい ／ まちがい ）

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 29

ふり返りチェック

できるようになったことを確かめよう。

☐	3つの文字の役わりのちがいを言える	ひらがな・カタカナ・漢字
☐	音読みと訓読みのちがいを説明できる	漢字の読み方
☐	方言はまちがいではないと理解している	地域のことばの価値
☐	文字にふれる体験を1つした	書道・手紙など

ポイント

- ✓がつかなかった項目は、もう一度そのページを読み返してみましょう。

書いて覚えよう

Lesson 30

家族や友だちに話してみよう

学んだことばの文化を、自分のことばで伝えてみよう。

伝えたいこと	
由来や意味	
自分が感じたこと	
相手に聞いてみたいこと	

ポイント

- 聞いてもらう相手に合わせて、ことばを選んでみましょう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 31

英語で紹介してみよう

日本語の文字の文化を、短い英語でも紹介できるようにしよう。

ひらがな

hiragana script

丸みのある、日本語の音を表す文字

漢字

kanji characters

音と意味を表す文字



Emma

日本語に文字が3つあることを、どう説明すればいい？



Ken

それぞれの文字の役わりを、簡単な言葉で伝えるといいよ。

ポイント

- すべてを直訳しようとせず、意味を簡単なことばで伝えることが大切です。

やってみよう

1. 3つの文字のちがいを、短い英語で説明してみよう。

書いて覚えよう

Lesson 32

もっと知りたい人へ

ことばと文字の世界は、ここからどんどん広がります。

調べる方法

図書館で
国語辞典や漢字辞典を引く

博物館へ
古い文書の展示を見に行く

書道教室で
文字の書き方を教わる

次に学びたいテーマ

書道
筆と墨で文字を書く芸術

俳句・短歌
ことばで景色や心を表す

手紙の書き方
季節のあいさつと作法

ポイント

- この教材の次は「書道」。筆と墨で文字を書く文化を、さらにくわしく学んでいきます。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 33

学んだことをまとめよう

この教材で学んだことを、自分の言葉でまとめよう。

まとめ　自分の言葉で書こう

1. 日本語の文字には、どんな特徴があると思いますか。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 学んだ中でいちばん印象に残ったことは？＿＿＿＿＿＿＿＿
3. これから知りたいことは？＿＿＿＿＿＿＿＿

ことばと文字ミッションカード

MISSION 1
家にある文字（新聞・手紙など）を観察する

MISSION 2
家族に方言やあいさつのことばを聞く

MISSION 3
好きなことばを筆や鉛筆で書いてみる

MISSION 4
3つの文字のちがいを友だちに説明する

できたミッションに✓をつけよう：　☐1　☐2　☐3　☐4

書いて覚えよう

Lesson 34

ことばと文字チャレンジ

教室の外でも、ことばの文化はすぐに見つけられます。

見つけよう

身近にある**3つの文字**を1つずつ探す

聞いてみよう

家族に**方言やあいさつ**について質問する

伝えよう

好きなことばを**友だちや家族に紹介**する

こたえ

L28 ひらがな→イ カタカナ→ウ 音読み→エ 敬語→オ 方言→ア
2. 正しい ／ まちがい

L33 （例）日本語には、ひらがな・カタカナ・漢字という3つの文字があり、それぞれに役わりがある。

書いて覚えよう

ことばと文字（Season 1 ｜ No.9）
発行：一般社団法人文化芸術支援協会
この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。
有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。
くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。